野田町説明会概要

《会議名称》	市役所庁舎建替えに関する野田町説明会
《会議日時》	平成 29 年 3 月 25 日（土） 19：00～21：00
《会議会場》	野田町会館
《出席者》	野田町住民 約 50 名
《事務局》	総務部長 公共施設マネジメント課長 公共施設マネジメント課員
《議題》	庁舎建替え第 1 候補地（福祉センター敷地）における検討状況の説明

【事務局から説明】

1. 庁舎建替えについての経緯（資料 1）

- ・市有建築物耐震化実施計画(H23 年 6 月策定)により市庁舎の旧館と新館は建替えにより耐震化を図る施設と位置付けられる。
- ・H23 年 11 月に庁舎建替庁内検討委員会を立ち上げ、H25 年 5 月に岸和田市庁舎建替庁内検討委員会報告書がまとまる。同年 5 月 28 日の政策推進戦略会議において報告書の内容及び福祉総合センター敷地内を第 1 候補地とし検討を進めることを承認、6 月議会で報告、ホームページ上で公開。
- ・野田町会へは、H25 年 7 月 6 日に、新福祉総合センター建替えに合わせて、庁舎建替え検討では福祉総合センター敷地が第 1 候補地であることを説明。H26 年 5 月 24 日に福祉総合センター建替え及び福祉総合センター等敷地活用に関する説明会を実施。
- ・H26 年度に岸和田市新庁舎建設候補地周辺における発生交通量推計業務委託による交通量調査を実施、新庁舎建設時も大きな混雑は発生しないという報告結果。
- ・H27 年度に建設指導課・都市計画課と福祉総合センター敷地での建設に必要な法的条件について整理、庁舎建替庁内検討委員会に、現在の条件下でも庁舎建設は可能との報告。
- ・H28 年 4 月の庁舎及び福祉総合センター駐車台数の実数をもとに、5 月に岸和田警察と福祉総合センター敷地での庁舎建設配置案と考え方、駐車台数等について協議を行い、5 月 20 日に府警本部においても自動車の出入りについては問題ないとの回答を得た。

2. 検討報告書の概要（資料 2）

- ・現庁舎の建設年度は、旧館は昭和 29 年、新館は昭和 46 年、別館は昭和 57 年、第 2 別館は平成 6 年。旧耐震の旧館、新館は、耐震性に問題あり、新館では、耐震指標の IS 値が 0.21 で、0.3（大地震で倒壊の危険性がある数値）を下回り、老朽化が進んでいる。
- ・庁舎の機能は、「市民に親しまれる庁舎・人にやさしい庁舎」、「災害に強いまちづくりの核としての庁舎」、「環境に優しい庁舎」の視点で検討を行う。
- ・庁舎の規模は、現在の床面積、国の基準等から延床面積を 25,000 m²と試算。敷地面積は、12,000 m²～16,000 m²を見込んでいる。
- ・建設費用は、新築・解体・敷地整備費等で 93 億円、その他引越し・通信環境移設・什器整備費として 1 億円と試算。
- ・建設手法は、耐震補強、民間物件への入居、リース、PFI 等の長短所の比較検討を行う。
- ・建設候補地は、市が所有し、一定の広さがある 3 候補地（福祉総合センター敷地、防災広場、現庁舎建替え）を選定。

3. 福祉センター敷地における配置案一例（資料 3）

- ・この案は、あくまで庁舎のボリューム感を想像していただくための配置例であり、詳細に検討な

どを行ったものではないし、配置案についての決定事項はない。

- ・福祉総合センターの敷地面は、約 18,000 m²で新福祉総合センターの建築面積は 2,700 m²なので、庁舎と供用駐車場で、15,300 m²の残地がある。
- ・5 階建てから 8 階建てで法的要件はクリアでき、庁舎と新福祉総合センターは連絡デッキ等を介して建物として一体化する。
- ・道路上の入庫待ち渋滞を防ぐため、敷地内で滞留長を確保し、庁舎・新福祉総合センター各々に車寄せを設けて送迎への配慮を行っている。
- ・車の出入口は、岸和田駅東停車場線からのみで、入庫は山側から、出庫は海側から行う。山側へ出庫したい場合は、駅前ロータリーでの転回か、すずらん通り、岸和田港塔原線へ迂回してもらう必要がある。

4. 駐車台数の検討結果（資料 4）

- ・庁舎及び福祉総合センターにおける H28 年 4 月 21 日（木）～4 月 27 日（水）の駐車台数のうち、各々時間当たり最大数となる台数を抽出し検討する。
- ・駐車台数は、10 時前後と 13 時頃の 2 回増加傾向となり、庁舎と福祉総合センターを合わせたピーク台数は、13 時の 219 台。1 時間で全て入出庫した場合、1 分間に 4 台の入出庫になる。
- ・公用車と職員駐りに岸和田駅駐車場を利用し、新庁舎と新福祉総合センターの供用駐車場を 300 台確保した場合、ピーク時 219 台に対して 81 台の余裕がある。一時的な利用増も岸和田駅駐車場の利用で対応できると考える。

【野田町から出た主な意見】

- ・常に情報公開をしてほしい。
- ・庁舎についてだけでなく、福祉センター周囲のまちづくりの全体計画を示してほしい。
- ・小中学校も近辺にある。交通量は今も多く危険であると感じている。自転車専用レーンの整備もあり、車の流れが変わってきている中で、さらに庁舎が移転してくるとより危険になると危惧する。
- ・他の候補地におけるメリットデメリットも知りたい。
- ・野田町における意見を市に届ける為に野田町でアンケートを行ってはどうか。